



萬葉小抄拾遺

二

特別
4
8054
2



14
8054
2



山園岬例瀨海校

二之卷

壹七九三六

坂崎川白浪灘浦

各所之部

六八十三十五十七十九



u 57206

溪深津通都市村窟

三六 三四 三二 三十一 廿八 廿六 廿五 廿三

二十七 三十五 三十三 三十一 廿九 廿七 廿五 廿三

比冥地名野杜湖

三六 三四 三二 三十一 廿八 廿六 廿五 廿三

二十七 三十五 三十三 三十一 廿九 廿七 廿五 廿三

山之部

晴石茂盛撰

○矢泊山

大和花鳥迎之 ○羽がしの山

大和花鳥迎之
王名花鳥迎之の山と云ふ
日全花鳥迎之の山と云ふ
つちみち

○志保山

橋本花鳥迎之 ○川ノ手の山

橋本花鳥迎之の山と云ふ
つちみち

○わらぶ山

日か武庫郡 各所神社を ○鴨山

日か武庫郡
各所神社を
るんのか之

○椋橋山

大和十市郡を ○香鼻山

大和十市郡を
るんのか之

○山科の後の山

山科の後の山 ○年輪山

山科の後の山
るんのか之

○二上山

大和葛上郡 ○飯火山

大和葛上郡
るんのか之

○不破山

大和葛上郡 ○左木良山

大和葛上郡
るんのか之

○三峰山	とわあえ	○耳我 <small>ミミガ</small> の山	とわあえ
○峯 <small>ミ</small> の山	比 <small>ヒ</small> のあえ	○名法山	伊賀守名法郡
○いよ <small>イヨ</small> の山	<small>国三知信を志麻呂の山 伊賀守比佐之志麻呂の山</small>	○初津山	とわあえ
○田上 <small>タナカミ</small> 山	と白葉郡	○臣 <small>ミコ</small> 勢 <small>セ</small> 山	とわあえ
○竹 <small>タケ</small> 窟 <small>ク</small> 山	伊賀郡	○うらぶ <small>ウラブ</small> 山	とわあえ
○立 <small>タテ</small> 田 <small>タ</small> 山	大和守郡	○高 <small>タカ</small> 角 <small>ツノ</small> 山	とわあえ
○大崎 <small>オホサキ</small> の <small>ノ</small> 原 <small>ハラ</small>	伊賀守郡	○高 <small>タカ</small> 糸 <small>イト</small> 山	とわあえ
○三 <small>ミ</small> つ <small>ツ</small> 山	とわあえ	○とあね <small>トアネ</small> の山	とわあえ

十一

○ま <small>マ</small> つ <small>ツ</small> 山	<small>記のまといまといまとい 伊賀守まといまといまとい</small>	○豊 <small>トヨ</small> 玉 <small>タマ</small> の <small>ノ</small> 境 <small>サカイ</small> の山	豊玉の
○塩 <small>シホ</small> 山	国三知	○竹 <small>タケ</small> 波 <small>ナミ</small> 山	とわあえ
○ま <small>マ</small> つ <small>ツ</small> 山	伊賀守	○あ <small>ア</small> の <small>ノ</small> 山	とわあえ
○有 <small>ユ</small> 馬 <small>ウマ</small> 山	伊賀守	○い <small>イ</small> ち <small>チ</small> 山	とわあえ
○お <small>オ</small> 葉 <small>ハ</small> 山	伊賀守	○名 <small>ナ</small> の <small>ノ</small> 山	とわあえ
○山 <small>ヤマ</small> 田 <small>タ</small> 山	伊賀守	○細 <small>ホソ</small> 見 <small>ミ</small> 山	とわあえ
○大 <small>オホ</small> 池 <small>イケ</small> 山	伊賀守	○比 <small>ヒ</small> の <small>ノ</small> 山	とわあえ

○立田山 ちたゑ ○ひね方山 ひねかた
○二上山 ふたのぼり ○朽網山 くつみ 豊後国

○山科の山 やまのけ ○あさも山 あさも 越前国

○さざ山 さざ ○絶等寸笑山 たつとうすんせう 山形国

○名飲山 なごう ○下檜山 したひ 越前国

○朝妻山 あそめ ○臣智山 おみち 越前国

○羽の山 はね ○今木の岑 いまきのみね 越前国

○阿保山 あぼ ○をろ山 をろ 越前国

○二重の山 ふたはかり ○二垣山 ふたがき 越前国

○高野山 たかの ○多武の山 たふ 越前国

○南洞山 みなほら ○倉野之山 くらの 越前国

○海老山 えび ○馬の山 うま 越前国

○小倉山 こくら ○伊香鼻山 いけなせ 越前国

○大塚山 おほづか ○人志山 ひとし 越前国

○三田山 さんでん ○さつき山 さつき 越前国

○南洞の洞川山 みなほらのほらがわ ○ひん山 ひん 越前国

南洞山と洞川と云ふは越前国と云ふは日本書紀二

○^{メカ}のりき^{メカ}のきふ山 くりきふの地をりり

○大峰の山 大峰の山頂号曰大峰 見名淵山 大峰の山頂号曰大峰 ちわをり

○生駒山 生駒の西の河内をえ 殺目山 生駒の西の河内をえ 経玉懸

○大江の山 丹波を素田郡。山の岨 丹波を素田郡

○安倍嶋山 尾は中倍郡又長つ 鞍の大山 鞍を丹生郡鞍生婦貞

○悪木山 能前若狭山尾法寺日経 かつま山 東ふの内をり

○岩保山 陸奥の 丹生の嶽山 大和吉野郡

○こりりあんのき山 三掃をりり

○本道看 梅をり 祐司伯山のきせるをりり

○伊香胡山 とに伊香胡郡 家のたをり つらまをり

○名二の紫山 お掬岩 大住郡 大山の多をり

○むさう岩 秋又山をり 小岫 むさう地の岫とつらまをり

○新田山 和名新田上野國 ちか山 下野國うまをり

○いづるろ 上野國群馬郡伊香保 そひの 岨

○多胡の根に 上野多胡郡 ころ原のねろ 上野國

○下野のまをり 山 尾宿のまをり 山

○ 三つりのあをか計山 古陸國豆加郡三つり山

○ 青ねろ 青ねろ ○ 浅茅山 對馬國

○ 志高登の二上山 新羅國射野郡 ○ くらり山 大和年群郡

○ 立回山 大和年群郡 ○ くらり山 新羅國磯波郡

○ 三つりの山 新羅國

○ 三つ山 新羅國水川郡和名坂新羅名ヤマテ山今ハ俗タテ山トイフ其山
新羅の神ナリ後日ノ山ニ有ルヤ大伴池部君其山ニ居ルヲ
云々

○ 三つりの山 新羅國

○ 丹生山 新羅國 ○ ともろ山 新羅國

○ 玉の横山 新羅國新羅郡 ○ なるのうら 尾上郡

○ 赤たのをの 新羅國 ○ 赤たのをの 新羅國

○ 赤たのをの 新羅國 ○ 山のた 新羅國

○ 山のた 新羅國 ○ 山たる 新羅國

○ やつ 新羅國 ○ 山下 新羅國

○ 赤たのをの 新羅國 ○ 赤たのをの 新羅國

○ 佐保の山 佐保の山

坂之部

○とれ坂

紀よ標はあまう

○^{スレ}と坂

とれ字は郊

○あち白の坂

紀よまらう

○東海の子兒のよひ坂

定名曰法河田の南
曰ちまて三條山といふ
世に傳へたる多し
のよひ坂といふりといふ

○いんまの坂

神皇正統記の御記
神代卷の御記の中

あ

あ

園之部

○佐^サ志^シ園

大和志志

○志^シ志^シ園

紀志志志

○今^イ津^ニ岳

大和志志

○神^{カミ}岳

大和志志の神有也

○^ノ東^トの^ノ志

志志

○志^シ志^シ園

他志志志志志志

○志^シ志^シ園

園の岬

○志^シ志^シ園

園志志志志志

○志^シ志^シ園

志志志志

志

崎之部

○みさう崎

紀伊半島那智郡
今之江崎半島那智郡

○あれの崎

和歌山県那智郡
志賀崎

○磯の崎

和歌山県那智郡
志賀崎

○いづの崎

和歌山県那智郡
志賀崎

○いん糸の活え崎

和歌山県那智郡
志賀崎

○志賀辛崎

和歌山県那智郡
志賀崎

○さざの崎

和歌山県那智郡
志賀崎

○ささの崎

和歌山県那智郡
志賀崎

○おとぎの崎

和歌山県那智郡
志賀崎

○水尾の崎

和歌山県那智郡
志賀崎

○白崎

和歌山県那智郡
志賀崎

○ゆらが崎

和歌山県那智郡
志賀崎

○とらの崎

和歌山県那智郡
志賀崎

○垂姫の崎

和歌山県那智郡
志賀崎

天

血^レ麿^ルの岬^{ササキ}

岬^{ササキ}之部

川之部

○吉野川

ちわぶりの郡

○泉川

山崎お泉郡

○丹生の川

ちわぶりの郡

○石川

石見高野山の郡

○角田川

紀伊半島

○富士川

そのの

○^{キヤ}あめの川

ちわぶりの

○茨城川

ちわぶりの

○信濃の川

ちわぶりの

○いさご川

とらふと

○佐保の川

ちわぶりの

○水戸川

ちわぶりの

○玉湯川

ちわぶりの

○鴨川の好殿

ちわぶりの

又玉湯川トて

○とろろ川

天の川にええ
え層中よりえ

○能登川

ちね登上部言
山と登山二山のりえ

○斤多川

斤多川にえ
あつとえ

○名木川

山本のえ

○三平の河系

三平にえ
一色村大里村に

○多摩川

ちね登部

○あとい川

あといのえ

○弓削の河系

弓削若部

○志ぬの河系

志ぬの河系
陸奥とえ

○つと川

越中国

○うたのび川

越中射水郡
宇治

○よりぎ川

ちね登部
山と登山二山のりえ

○能登川

ちね登部

○鳥貝川

ちね登部
山と登山二山のりえ

○宗我の河系

宗我の河系
陸奥とえ

○あ川

とね登部

○いなの川

いなの川

○ぬの川

越中佐野郡

○初瀬の川のちね

初瀬の川のちね

○信濃のちねの川

信濃のちねの川

○カネ川

カネ川のちね

○下地のちねの川

下地のちねの川

○志かよ川

志かよの川

○猪名川

伊の川

○泉川

泉川のちね

○うね川

越中婦負郡

○婦負川

婦負川のちね

○とつ川

越中射水郡

○みき川

みき川のちね

○あいの川

天の川のちね

○かしの川

かしの川のちね

○初瀬川のちね

初瀬川のちね

土

○ 梓川に水は流るるはひの ちね田乃果ノ東ニアリ

○ 川原をふむはねとて更なる 河カイト 川の原このらひとて子 ちりてせちきこをのふ

○ 川岸

○ 川ぢ

川原ナリ

○ 川の源に梓とて是れ 川ぢ

川方ナリ

○ あつ川原をるる 天の川の 原の各

○ 天の川去来はるる 原の各

原の各はは原のまは原のまは より原のまは原のまは

○ 天のやりの原 天の 原の各

○ 花名川七原の原 花名川七原の原

○ 天の川おの 天の川おの

○ 天の川おの 天の川おの

例 三部

○ 岩垣例

岩垣例 岩垣例 岩垣例

○ 音例

音例 音例 音例

白之部

○^{シヤカ} 香の白

何日か

○ 香の白

り

○ 香の白

純の香

○ 香の白

之の香

○ 香の白

母の香

○ 香の白

り

○ 香の白

梅の香

○ 香の白

之の香

○ 香の白

梅の香

○ 香の白

り

○ 香の白

○ 香の白

り

○ 香の白

梅の香

○ 香の白

り

三つの子

上三子

瀬之部

山崎の瀬

山崎の瀬

山崎の瀬

山崎の瀬

山崎の瀬

山崎の瀬

淀之部

○七瀬の屋

七瀬の多ふとよ

○花智川七瀬の淀

ひろき川七瀬の
多きとよ

海之部

けしの海

城あり

あうの海

出雲國 意字

香とりの海

下総よりあけとあねのついでを考ねいふ名
の考をいふ一 古母の考をいふより 出雲

つと牛の海

紀のあり

ちぬの海

和名をいふ

能登の海

越の海 いづれの海

志の海

播磨

あとの海

信濃 信濃

あまの海

後深の海 あまの海

志の海

志の海 志の海

あまの海

せいの海

越の海 いづれの海

○あつたのこ

後志 宇都郡 小島
町 大島 小島 小島

あまのこ

酒をこ

○あまのあ

新中島

○あまのあ

新中島

○伊勢のあ

○あまのあ

○あまのあ

離之部

○あまのあ

揚屋のあ

破之部

○古海^ア志^リ破

紀玉

○志^ノ破

○^ニ破
●^ハ破

○むら^ノ破

後向^ノ破

○^ノ破

○^ノ破

後向^ノ破

浦之部

つこの浦

つ谷津は不橋里

あこの浦

志麻のあこ

あこの浦

紀のあこ

はりの浦

田子知

はりの浦

はりの不位

つみの浦

石見形を初都農

後の浦

石見人形を初

ぬさの浦

水は善此那

あこの浦

橋原國

後向

磯の浦

を石見とらんあれとけあよりなり

むこの浦

磯原のあこ

磯原のあこ

○風早の浦

紀伊の浦をさす
風早地名

○瓶の浦

徳島

○まの池の浦

杉原

○之志の浦

紀伊

○さつりの浦

杉原

○玉治の浦

肥前

○赤浦の浦

肥前

○志の浦

接海

○鮑子の浦

紀伊

○名高の浦

紀伊

○左の浦

和歌

○玉の浦

紀伊

○まの浦

和歌

○この浦

紀伊

○大の浦

和歌

○名高の浦

紀伊

○的形浦

伊予

○片見の浦

紀伊

○さの浦

和歌

○明の浦

紀伊

○住吉の浦

和歌

○住吉の浦

和歌

○室の浦

和歌

○この浦

和歌

○まの浦

和歌

○長の浦

和歌

○この浦

和歌

○この浦

和歌

○この浦

和歌

○武庫の浦

和歌

○長湫の浦 新中ノ ○無垣の浦 タルヒシノ
新中ノ ○あをの浦 新中ノ ○もうの浦 新中ノ
出雲國之集まり松原 ○あうの浦 出雲國之集まり松原 ○いらの浦 新中ノ
地備とア下モ様ナリ ○三の浦の浦の小後の釜をこきそそきまらるる

湫之部

○ここの湫 ほつをいはい雲 ○高師の湫 和泉大倉郡
りふ舟せ入るる ○海はの湫 形系 ○きくの湫 孝安企救郡
新中布施の湖 ○志ねぬの湫 新中 ○まりの湫 新中
の申り ○白湫 只るの白きをい ○飽乎の湫 飽のふ加を庄加野
豊國のまくの湫 ○あらの湫 薩赤那賀郡 ○まの湫 豊前
上ニ出 ○まの湫 豊前 ○まの湫 豊前

7

門之部 漢之部

○ 昭石のり 橋磨子 ○ 高増のわこのこちと ちりあを

○ ちりあをのせと 藤原四

7

廿三

44

深之部

○まろし深

此系

○三宅酒

下流印情郡

○萬年深

紀伊半島

○ありながし

新井

○浦上深

下流浦上郡

44

45

か

山島之部

○山島之部

松竹

○ひわの部

ひわの部

○狭峯の部

瀬波

○水島

水島の部

○見の部

紀の部

○この部

この部の部

○あいの部

あいの部

○家の部

家の部の部

○西条の部

西条の部

○梶の部

梶の部の部

○鹿の部

鹿の部

○鳴の部

鳴の部の部

○あいの部

あいの部

○神の部

神の部の部

廿五

○おろし

揚子江保郡

○かま

和名秋能宅園能宅郡
かまけしははちよあを

○机の橋

よめけしるかまよめ
しあをり

○田子の橋

柳申あとのこちうを後をりかまよめ
の申あとの申ありの申ありの橋
その申ありの橋

○あきろ橋をらする君の

をらする橋を飲する君のりちり

○崎のつた

○平のつた

○あき

あきのあき

○ま

仲部

龍舟

○崎のつた

崎のつた

○標

ちわ橋のつた

○佐吉のつた

佐吉のつた

○天の川

ちわあ

○ま

ま

四之部

○日の入國ひのいりくに

○檜ヒノキの國くに

○とくちあふとくちあふ

○ヤンヤン十國じゅうくに

多くの國おほくのくに

○つくばきつくばき

○とよのとよの

若菜わかさい

○うまうま國くに

よき國よきくに

○まねまね

國くに

○國くに

○本郷ほんごう

本郷ほんごう

○國くに寛ひろくく

○土地ちのちののむむららのの國くに

土地ちのちのの國くに

○若菜わかさいのの國くにのの神かみたたままののああけけせせぬぬふふ

○とらとらけけつつふふ

鹿しかののああららりり

○武ぶ治ちのの國くに

武治ぶちのの國くに

○心と國

一化國の心

成化の初
北へて東へり
此の川の村
コナクナリ

尾之部

○二えの尾

寶鉄郡 二への尾

○臣替尾

ちわ島市尾

○ふそま尾

ちわ山造歌念
田ノ美を

○いそれの尾

ちわ

○まの地の山一の尾

ちわ 紀の山尾

紀の山

○まの尾

都ちの尾
のりこうを

○三枝尾

歌子歌中歌はま

○まがら尾

送舞の尾

○直尾

ちわの山のを尾

○まひをりの令作る尾

○丹波尾

○このそり尾

山路の彩尾
整尾

○尾の尾

尾甲うてお解る
尾こうを

○ 石のせり

○ よねぢいぢい よまをりた

○ たこふた

中野

○ 平のちぢい

方より

○ まつたこぢ

ちぢい

○ あまぢ

天いぢのつこ

○ 石をいぢて 君りまぢ

○ 石のせり

そいぢ

○ 石ぢい

石ぢい

○ 石ぢい つぢ

○ 石ぢい つぢ

石之部

○ 石のせり

ちぢい

○ 石ぢい

石のせり

○ 石のせり タカキ

石のせり 四年二月幸

○ 石のせり

石のせり

部 之 部

○ 山 流 の 部

山 佛 玉 山 流 山 送
ら け り ま せ ら ぶ

○ 山 條 流 の 古 部

と け ら せ

○ ひ ち の 部

部 年 初 の 部
を さ げ せ ぶ

里之部

○こうちの里

ちをかえ

○くさの里

あしほおきおのり

○岡^{ツツ}の里

ちかどけい

○あきのり

ちかどけい

○垣^{ハニシ}科の石井

ちかどけい

○ほのりの石井

のてい

○やぶの里

ちかどけい

○あきの里

ちかどけい

あきの里とちかどけい
あきの里とちかどけい
あきの里とちかどけい
あきの里とちかどけい
あきの里とちかどけい
あきの里とちかどけい
あきの里とちかどけい
あきの里とちかどけい
あきの里とちかどけい
あきの里とちかどけい

市之部

○ 押の市

ちわふ

○ 西の市

ちわふえ

○ つの市

ちわふ 上郡 全尾村
のつと市 地蔵寺
は村のつと市 地蔵寺

村之部

○中つきの村

山崎

○上野の村

密之部

○子孫の如

此の如

○此の如

此の如
此の如
此の如

笑之部

○紀の笑

紀の笑

○とての笑

笑中

仙 之 部

○ 之 木 家 尔 冠
山 嶺 亦 亦
と 嶺 亦 亦

地名之部

いそれ

あわ市跡いそれの地

大系

あわ市本在也

榎+保

和名はつを住吉郡なり

葦北

水取葦北取

焼^{ヤツ}保^{ツカ}

後河を登野郡焼保村なり

佐保

あわ市在

檜保

あわ市

大系のとすの地

多体の山つをりなり出

にぎら

伊豫市

難波の地

伊保に在る地なり流

いそり

紀の地

葛錦の地

り流

清の地

清はあわの地名

あわの地

あわ市在

○^{人三出}あたる ちわらう智那 山城の久世のつと子 若ふえ

○^{イリテ}入者 或るのふ ちわらう智那と書し けしむるに似たり

○^{イシノカミ}石上 ちわらう智那石上布海 ちわらう智那の地をえ

○^{ホツ}高向 ちわらう智那 細川 ちわらう智那多武守 ちわらう智那

○^{シカ}高向 ちわらう智那 ちわらう智那の地をえ

○^{トミ}跡見の庄 ちわらう智那の地をえ

○^{井ノ}井上 ちわらう智那の地をえ

○^{アホタ}近江縣 ちわらう智那の地をえ

○^カ橘の徳 ちわらう智那 佐のふ

○^カあつちのまぶら ちわらう智那の地をえ

○^カをりた ちわらう智那の地をえ

○^カ栲俣 ちわらう智那の地をえ

○^カ度々 ちわらう智那の地をえ

○^カ浮つこ ちわらう智那の地をえ

○^カ小治田のあむらのふを ちわらう智那の地をえ

○^カ山田 ちわらう智那の地をえ

○^カあむらのまののふ ちわらう智那の地をえ

○^カちわらう智那の地をえ

○^カあむらのまののふ ちわらう智那の地をえ

馬來田

上流の河原に於てありて其の音便に
古の馬來田と書きて河原の如く記す

なすのを 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

小畑 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

碓氷郡 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

この地 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

山 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

あさ 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

よ 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

あさ 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

おき 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

いけ 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

おき 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

おき 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

おき 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

おき 上流の河原に於てありて其の音便に
上流の河原に於てありて其の音便に

系之部

○ 高橋のつらぬ系 まじき高橋 ○ 高井系

ちわ高部

○ 浅の松系 松はあや高部 ○ あらね系

山保高部

○ 吉野の系 ちわ高部をめて
右のまうまの系といふ ○ ところの系

山保

○ 口ごこの系 ちわ高部をめて ○ 井田の系

山保

○ うさらの系 ちわ ○ いらりの系

ちわ高部

○ 浅井の系 ちわ ○ 大石の系 オホシタノ系

ちわ高部

○ せりの系 イシ

せいせりのちわ石高部下の系は
石高部といふに接するもの
奇をあらわす石の系といふ

○^{サキ} 咲野

大和添上郡

大和の郡をいふ

○^{ヨコ} 横野

河内国川郡

山部守屋の部

○^{オホヤ} 大我野

紀伊国名草郡

○^{ナベリ} 隠野

伊賀国志摩郡

○^{ウツ} うつら野

大和守市郡

○^{アキ} 秋野

大和守の部

○^{ナカ} 流紫野

大和守智郡

○^{アサ} あさの野

大和守智郡

○^{タカ} 志高野

大和守津郡

○^{タカ} たかの野

大和守津郡

○^{アサ} 麻野

大和守津郡

○^{スサ} すさの野

大和守津郡

○^{ササ} ささ野

○^{ササ} ささ野

大和守津郡

○^{ツク} つく野

大和守津郡

○^{タカ} たかの野

大和守津郡

○^{イサ} いさ野

大和守津郡

○^{アサ} あさの野

大和守津郡

○^{イサ} いさ野

○^{アサ} あさの野

大和守津郡

○^ニ ニ野

○^メ めの野

大和守津郡

○^{イサ} いさ野

大和守津郡

○^{タカ} たかの野

大和守津郡

○^チ チ野

大和守津郡

○^{タカ} たかの野

大和守津郡

浦士之部

志みの浦士

志みの浦を記す

志みの浦の浦士

浦士の権立

浦士の権立

浦保らり

浦の保らるる

浦保らり

浦を記す

浦の浦

浦の浦

社三部

○あまのざいの社

あまのざい山

○こまの社

後記

○大さる木の森

大さる木の森

○くまの田の社

くまの田の社

○つまのりり

社名 都麻津比賣神社あり

○いそせの社

いそせの社

○神前島の社

神前島の社

○うらみのでの社

うらみのでの社

○山科の石田の社

山科の石田の社

○いそりの社

いそりの社

橋之部

○ 芝の川の橋芝の川の橋

○ 板橋板橋

○ 板橋板橋

○ 板橋板橋

○ 小川野橋小川野橋

○ 板田の橋板田の橋

○ 板田の橋板田の橋

○ 板田の橋板田の橋

○ 石の橋石の橋

○ 石の橋石の橋

○ 石の橋石の橋

○ 石の橋石の橋

○ 上野の橋上野の橋

○ 上野の橋上野の橋

○ 上野の橋上野の橋

○ 上野の橋上野の橋

湖之部

○ 色白の海

色白

○ 志加美のちね

色白の部

○ 石巻の海

浪の屋上西北岸

○ ありこのしづの崎

○ 布勢の水

浦の中射水郡
昔江村あり

○ 色白の海

色白の部
船のり

寺之部

○ 橋の寺の長^{ナガ}を^ヤの^ノ前^ノに^シて

○ 河原寺 ちねを^チを^ネを^ヲと^シてあり

橋寺のちねを^チを^ネを^ヲの^ノ邊^ノに^シて
橋長^チく^ネを^ヲり^シてあり

二之卷 卷下 中紙 五十二

